

特定非営利活動法人 国際総合研究機構(NPO-IRI)

臨時総会 議案等 (案)

本案は、理事・監事による承認を得たものであり、監事による監査報告書を p.18 に添付。
3 月 21 日(金)頃迄に**ホームページ**に掲載いたします。

皆様のご意見（誤記や要修正も）を下記にお寄せください。

山本幹男 理事長 nsnpoiri@gmail.com と **IRI** 本部事務局 iri@a-iri.org へ同報で。

理事長：090-9232-9542 FAX 043-255-9143

議案書の修正は、今後**ホームページ HP**に公示します：<http://www.a-iri.org/iri-jp>

【開催日時、場所】2025 年 3 月 29 日（土）12:00-13:00 於ビジョンセンター東京日本橋
皆様ご出席ください。 詳細スケジュールは、**HP 開催告示**(カラーの別紙)をご覧ください。

ご参加者 全員要予約制 iri@a-iri.org へ。

IRIの社員会員（社員ではなく、決議権を持つ会員の意味）は、**全員 3 月 26 日(水)迄**に、
総会の出欠席・書面表決書等を**入力フォーム**（スマホ・パソコンから入力）からご回答ください。
（**入力フォームの URL は、3 月 21 日頃にメールいたします**）

議案書などに誤記や要修正事項を発見された方やご意見のある方は、**お知らせください。**

会員以外の方も、議決権はありませんが、ご参加ください。

出欠、書面表決、委任状提出先：**IRI** iri@a-iri.org FAX 043-255-5482

<**IRI**(アイリ,愛理) 本部所在地>

〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 ユウキビル 4FA 4階 **IRI**

電話：090-9232-9542 FAX：043-255-5482

地図ご参照：<http://www.a-iri.org/iri-jp/irimap.pdf>

臨時総会議題 (案)

1. 審議事項

1.1 令和 5 年度 事業報告 (案) <資料① p.2>

1.2 令和 5 年度 決算報告 (案) <資料② p.8>

1.3 令和 5 年度 監査報告 (案) <資料③ p.10><監査報告書 p.18>

1.4 令和 6 年度 事業計画 (案) <資料④ p.11、⑧組織表・組織図 p.16,17>

NPO 以外資金での「**IRI**潜在能力科学研究所」設立・大型(仮称)「いやしのビル」建設等予定,含む

1.5 令和 6 年度予算計画 (案) <資料⑤ p.14>

（解説）令和 6 年度 活動予算書は、大きな委託などが入り、予算額をオーバーして使用するには、
総会を再度開き承認を得なくてはならないので、例年同様、決してオーバーしないであろう金額を入れて
である。

1.6 令和 6 年度 役員選出 (案) <資料⑦「役員名簿」 p.15>

この表以外の方の 理事・監事への立候補募集 2025 年 3 月 17 日(月)迄：山本幹男理事長迄
新理事内の、理事長等の役割分担は、総会直後開催の新理事会にて決定する事項。

1.7 **IRI** 弘前支部の住所変更 (案) <資料⑧ p.15>

2. 討議事項

2.1 今後の発展方向など

2.2 その他 **今後のイベント日程** p.19

1.1 令和 5 年度 事業報告 (案) <理事会/総会 審議事項①> (前年度計画書に基づく)

(法第 28 条第 1 項関係様式)

2023 年=令和 5 年度 事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

1 事業実施の計画

- (1) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、理念政策、未来予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及を行なった。
- (2) 保健、医療、福祉、町創り事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保健・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、人財募集活動等を行なった。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行なった。
また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行なった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	80	国内外一般人多数	15,852
保健、医療、福祉、街創り事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前)、統合代替ホリスティック医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	80	国内外一般人多数	13,654
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催・関連出版等支援、等 また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行なった。	通年	東京、全国 Zoom 利用	120	国内外研究者、一般人多数	449

令和 5 年度 事業報告
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

本部 ならびに 情報・研究センター 報告

本部 報告 (在 千葉市稲毛区園生町)

事業計画の推進 以下の当法人の事業計画を統括し、推進した。

他法人傘下に 国際総合研究機構 (愛理 IRI,アイリ) の設立を推進

この数年間の検討の結果、大規模な世界的総合研究所を目指し、決して乗っ取られない、組織形態の財団法人に至った。

そこで、「科学平和文化財団 一般財団法人」設立 2018.12.23 理事長 山本幹男 の傘下に、本組織と同名の 新 国際総合研究機構 (愛理 IRI,アイリ) を設立し、この中で、「潜在能力科学研究所」の設立や「いやしのビル」の実現をし、この分野の世界一の研究所化を目指す。

詳細な 研究テーマ案 や 本部組織図案 はホームページを参照。

略称に「愛理」を使うかは、賛否両論があり長年議論検討を重ねた結果、一度見たら忘れないインパクトがあるので使う事に決定した。

上記を設立しても、現在の NPO-IRI は、弘前支部の活動等のために当面残す。

両組織は、共通の目的のため、強力に連携し合って活動する。

本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想

他財源を活用して、長年の夢である本格的大型ビルとして「いやしのビル」の実現の可能性が出た。

コロナ・建設費急騰・人手不足などで遅れていた、総武線 JR 稲毛駅東口徒歩 6 分の小型拠点ビルの竣工を急ぎ、2027 年度のイベントに利用したい。山本理事長を中心に、それらの設計プラン作りに忙殺されている。

本構想の建設自体は他資金にて行うので、当機構としては、巨額の予算計上は行わない。

人的並びに IT を活用した種々の交流支援

人的並びに IT 技術を活用した種々の交流支援活動で、可能なものを模索し実施した。特に、大学や他の研究機関との連携、海外の高名大学との連携は、優秀な人材確保のためにも急務で、推進中。

人材の公募

組織の中心となる人財から始め、研究・技術・建築設計士・IT 広報・事務・秘書・院長候補・事務長候補など、人財の公簿を実施中。「人材募集要項」(ホームページ参照)。

数年後に、心療内科・総合内科等クリニック・検診センター・研究所(合計診療室 10 以上、心理カウンセラー室 20 程度、大型診断機器 10 台以上)を開設するための準備として、創立期院長に帯津良一 帯津三 敬病院名誉院長にご就任頂いていた。より若い院長候補を公募中。より若い院長が定まった場合、帯津先生には名誉院長にご就任頂く計画。

今までに、数名の 5 名程の人財を確保した。

勤務地は、当面は千葉市稲毛区 JR 総武線 快速停車駅「稲毛」駅 東口 近辺。

自薦、他薦者は、山本幹男理事長まで、nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

書類送付先： 理事長分室 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 2-13-31 Peace 山本幹男

情報・研究センター 報告 (中心 本部内、分室、支部その他各地に分散)

- ・先端科学技術等・街創り等に関する研究・教育・普及・推進・支援
資金導入量に従って実施した。

- ・「いやしのビル」計画等は前の本部の項に記した。

- ・脳機能変化の研究

脳波など、脳機能変化の研究を継続した。

- ・統合医療・代替医療の評価研究

今までに、気を入れた生体試料のバイオフィトン・蛍光やガスの放射強度に関する研究。気功師等が非接触で気等を入れた、きゅうりの切口から放射されるフォトンやガスの放射強度が対照群と比し、統計的に有意に変化する事に関する研究等を実施した。

- ・潜在能力等の研究

人間の潜在能力に関する実験的研究と普及を精力的に継続した。

その中でも、高木 治 科学部長を中心に、特に熱心に取り組んだのは、ピラミッド型構造物内での瞑想実験等である。本研究ではこの 16 年間に、バイオセンサとして食用キュウリを利用するため、18,000 本以上のキュウリを輪切りにして実験に利用した。

その結果、今までに、次の 15 報の研究原著論文が国際誌に掲載された： HP に詳細掲載 参照

- (1)2013.4 研究論文「瞑想者のキュウリへの非接触効果」
- (2)2015.5 研究論文「ピラミッド型構造物が関与した特異な非接触効果の発見」
- (3)2016.6 研究論文「ピラミッド型構造物による未知なるフォースの発見」
- (4)2018.3 研究論文「キュウリの季節に依存した生体反応リズムの発見」
- (5)2018.4 研究論文「キュウリ切断面から放出されるガス濃度と成長軸の関係」
- (6)2019.3 研究論文「ピラミッド型構造物と人間の無意識との関連による未知なる遠隔作用の発見」
- (7)2019.8 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力」
- (8)2020.5 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 II」
- (9)2020.12 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 III：季節変動するピラミッド効果と季節変動しないピラミッド効果の発見」
- (10)2021.7 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 IV：ピラミッド効果による絡み合いの発見」
- (11)2021.12 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 V：ピラミッド効果による絡み合いによって引き起こされるバイオセンサの日内変動の周期性の季節変化」
- (12)2022.6 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 VI：潜在力によるピラミッド効果とバイオ-エンタングルメントによるピラミッド効果」
- (13)2022.11 研究論文「収穫後のキュウリから放出されたガス濃度の概日リズムの季節変化」
- (14)2023.1 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 VII：ピラミッドパワーとバイオ-エンタングルメントがバイオセンサの概日リズムに与える効果」
- (15)2023.4 研究論文「ピラミッド型構造物の潜在力 VIII：ピラミッドパワーとバイオ-エンタングルメントの周期的な日内振動の探求」

また、3 報の総合論文が国際誌に掲載され、1 冊の単行本の 1 章分としても掲載された。

・生体計測サービス

健康に関わる製品やサービスなどの心身への影響を、生体計測を用いて実証する生体計測サービスを継続中。

・IRI-College

IRI-College の「潜在能力研究科」E-講座「脳を知ろう！」を河野 貴美子 **IRI** 副理事長を中心として、ほぼ毎月 1 回第 3 月曜日に東京にて粘り強く開催し続け、年度末までに累積 128 回継続した。この間、大学教授クラスの参加者も得ている。他のテーマを立ち上げる方向も検討中。

・統合医療・看護・介護・福祉とその研究・教育・普及

本事業に取り組み、訪問看護・訪問介護などに関する研究・教育・普及など可能な事から実施する団体との連携中。次の「生命情報科学シンポジウム」や学会誌等でも研究発表等を実施。

・国際生命情報科学会(**ISLIS**)主催 「生命情報科学シンポジウム」、関連出版等支援

(1)「第 56 回」2023 年 8 月 18-21 日(金-月) 養老の滝の町：養老町 ゆせんの里ホテルなでしこ/船戸クリニックで学会を実施した。

(2)「第 57 回」2024 年 3 月 23,24 日(土,日) 千葉大学 けやき会館で学会を実施した。

・幸福社会研究所(WHI) (2012 年 6 月創立)

平成 28 年度、理念創りとして、「地球幸福憲章」を、20 回程の討論会・検討会の開催やネット上での議論を活発に実施し、起案した。それを「**IRI** 幸福社会研究所創立 2 周年記念「地球幸福憲章」検討会」・「**IRI** 幸福社会研究所の総会」に諮り、確定させた。2015. 6 から毎年 **IRI** 総会日にも討論会を開催した。

その後の「地球幸福憲章」の普及・組織活動などは、**NPO-IRI** から独立した、上部団体に属さない「地球幸福憲章ネットワーク」の「世界本部」や「日本本部」が実施することとした。その組織が、高名な提唱者や賛同者を集め、2014. 9. 9 に学士会館にて発表会と記者会見を実施した。2015. 6 から毎年 **IRI** 総会日にも討論会を開催した。この活動を今後活発化させる方法を検討中。

・人間サイエンスの会

超党派国会議員による人間の「潜在能力」や「地球の未来」に関する研究討論を行う 超党派 国会議員連盟 人間サイエンスの会 の講演会(一般人の参加も可)の **IRI** との共催・**IRI** 企画・運営支援受託は、国会議員会館内での開催が、2015 年 4 月に創立より 18 年で 173 回継続した。

この講演会は、その後議員会館の使用が困難などで中断され、2018 年頃この国会議員連盟も解散された。

この種の講演会のなんらかの形での再開を数回国会議員より申し入れられ、検討中。

・その他は、前年度を継続した。

令和 5 年度 事業報告
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 報告

IRI弘前支部は、青森県内医療施設の遠隔画像診断支援サービス事業を行っている。
今年度は、読影医の人数減もあり、読影件数に制限があるため、件数増とはなかったが、引き続き、複数部位等の提供価値の高い読影を中心に依頼を受けるようにしてきた。一方、県内の遠隔画像診断支援市場は競合も多く、飽和状態であるため、協業先では新規施設の獲得はできなかった。

以上

令和 5 年度 決算報告
(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)
IRI弘前支部・令和 5 年度事業決算書

分類	科目	収入金額	支出金額
売上高	売上高(読影業務受託費)	¥6,406,345	
	売上高(その他)		
	売上金額合計	¥6,406,345	¥0
売上原価	売上原価(対医師業務謝金)		¥5,247,000
	売上原価(その他)		¥0
	売上原価合計	¥0	¥5,247,000
販売費・	人件費		¥198,000
一般管理費	IRI本部経費分担金		¥300,000
	支払手数料		¥15,380
	家賃		¥0
	設備利用・保守費		¥165,000
	預り金(源泉税)		¥524,700
	雑費		¥0
	事務用品費		¥0
	諸会費		¥4,000
	販売費・一般管理費合計	¥0	¥1,207,080
営業外収益	受取利息	¥7	
	受取利息合計	¥7	¥0
利益	営業利益		¥-47,735
	経常利益		¥-47,728

令和 5 年度 事業報告
令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

長谷支部 報告

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究
実施日	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等
従事者の数	3 名
受益対象者の範囲人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	0 千円
支出	0 千円
内容:	

長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行った。

以上

1.2 令和 5 年度 決算報告（活動計算書）（案） <理事会/総会 審議事項②>
(法第 28 条第 1 項関係様式) **2023 年=令和 5 年度 活動計算書**

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科 目	金 額 (単位 : 円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
・年会費(入会金含む)	68,000		
・独自会費	88,000	156,000	
2 受取金			
・受取寄附金	0		
・受取委託経費	33,611,000	33,611,000	
3 事業収益			
・科学技術、文化、教育事業	300,000		
・保健、医療、福祉事業	6,406,345		
・国内・国際研究交流事業	237,000	6,943,345	
4 その他収益			
・受取利息	14		
・雑収入(支部より本部事務経費も含む)	300,000		
・雑益	42,510	342,524	
経常収益計			41,052,869
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当等	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
委託・助成・協力経費	21,421,000		
旅費交通費	0		
消耗品	3,310,893		
会議費	377,304		
通信・光熱・水道費	650,736		
借料・移転費等	3,772,078		
印刷・成果発表経費	94,208		
減価償却	0		
雑費	329,600		
その他の経費計	29,955,819		
事業費計		29,955,819	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当等	7,390		
人件費計	7,390		
(2) その他経費			
委託・助成・協力経費	5,256,000		
消耗品	3,058,325		
会議費			
通信・光熱・水道費	1,040,345		
借料・移転費等	1,613,532		
租税公課	0		
減価償却	0		
雑費	121,125		
その他の経費計	11,089,327		
管理費計		11,096,717	
経常費用計			41,052,536
当期経常増減額			333
III 経常外収益			
1 準備金(前期繰越)			
・準備金(移転等)	974,526	974,526	
経常外収益計			974,526
IV 経常外費用			
1 準備金			
・準備金(移転等)	974,526	974,526	
経常外費用計			974,526
当期正味財産増減額			333
前期繰越正味財産額			299,464
次期繰越正味財産額			299,797

1.2 令和 5 年度 決算報告（貸借対照表）（案）

（法第 28 条第 1 項関係様式）

2023 年=令和 5 年度貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科 目・摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	2,300,488		
仮払・未収金			
・仮払金	627,578		
・未収金	513,645		
仮払・未収金合計	1,141,223		
流動資産合計		3,441,711	
2 固定資産			
有形固定資産			
・什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			3,441,711
II 負債の部			
1 流動負債			
・仮受け金			
・未払い金	2,167,388		
流動負債合計		2,167,388	
2 固定負債			
・負債	0		
固定負債合計		0	
3 準備金			
・準備金（移転等）	974,526		
準備金合計		974,526	
負債合計			3,141,914
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		299,464	
当期正味財産増減額		333	
正味財産合計			299,797
負債及び正味財産合計			3,441,711

1.2 令和 5 年度 決算報告（財産目録）（案）

（法第 28 条第 1 項関係様式）

2023 年=令和 5 年度財産目録

令和 6 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科 目・摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金			
手元現金1（情報・研究センター）	0		
手元現金2（情報・研究センター）	0		
手元現金（IRI-College）	66,583		
みずほ銀行普通預金①（小口）	58,526		
みずほ銀行普通預金②（大口）	0		
みずほ銀行普通預金③（引落用1）	23,614		
みずほ銀行普通預金④（引落用2）	22,372		
みずほ銀行普通預金⑤（IRI-College）	185,676		
みずほ銀行普通預金⑥（NS部会）	357,963		
みずほ銀行普通預金⑦（弘前支部）	965,898		
みずほ銀行普通預金⑧（幸福科学研究所）	113,708		
みずほ銀行普通預金⑨（用途未定）	100		
京葉銀行普通預金①（大口2）	104,120		
京葉銀行普通預金②（決裁1）	40,581		
ゆうちょ銀行①	130,032		
ゆうちょ銀行②（IRI-College）	125,218		
ゆうちょ銀行③（幸福科学研究所）	15,717		
ゆうちょ銀行④（NS部会）	90,090		
上伊那農業協同組合普通預金	290		
現金預金合計	2,300,488		
仮払・未収金			
仮払金（対ISLIS）	627,578		
未収金（対ISLIS）			
未収金（弘前支部）	513,645		
仮払・未収金合計	1,141,223		
流動資産合計		3,441,711	
2 固定資産			
有形固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			3,441,711
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
手元現金2 負債	1,517,738		
情報・研究センター事業委託経費	0		
弘前支部読影料・読影委託料・手数料等	649,650		
流動負債合計		2,167,388	
2 固定負債			
負債	0		
固定負債合計		0	
3 準備金			
準備金（移転等）	974,526		
準備金合計		974,526	
負債合計			3,141,914
正味財産合計			299,797

1.3 令和 5 年度 監査報告（案） <理事会/総会 審議事項③>

北川壽昭監事と大山玄監事による、特定非営利活動法人 国際総合研究機構の 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの令和 5 年度の、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について、監査を依頼し、承認された。監査報告書を p. 18 に添付します。

1.4 令和 6 年度 事業計画 (案) <理事会/総会 審議事項④>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

2024 年=令和 6 年度 事業計画書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

1 事業実施の計画

- (2) 科学技術、文化、教育事業として、生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、理念政策、未来予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及を行なう。
- (2) 保健、医療、福祉、町創り事業として、健康づくり、医療画像診断支援、保健・医療・看護・介護・福祉に関する教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、等を行なう。
- (3) 国内・国際交流事業として、国内外の一般人、学術研究者を対象とした、生命情報科学シンポジウム、関連出版支援等を行なう。
また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行なう。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学技術、文化、教育事業	生体計測、統合代替ホリスティック医療、人間の潜在能力、幸福社会理念政策、未来創造予測、先端科学技術等による支援、等に関する研究と成果の普及、等	通年	千葉、東京、全国の研究機関、等	200	国内外一般人多数	1,000,000
保健、医療、福祉、街創り事業	健康づくり(長谷)、医用画像診断支援、等(弘前)、統合代替ホリスティック医療とその研究・教育・普及、「いやしのビル」計画・拠点・街創りの企画・推進、等	通年	長野、弘前、千葉、東京、等	200	国内外一般人多数	1,000,000
国内・国際交流事業	国内外の一般人、学術研究者を対象とした生命情報科学シンポジウム開催・関連出版等支援、等 また、人的並びに IT を活用した、種々の交流支援事業を行う。	通年	東京、神奈川	200	国内外研究者、一般人多数	100,000

令和 6 年度 事業計画

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

本部 ならびに 情報・研究センター 計画

本部 計画 (在 千葉市稲毛区園生町)

事業計画の推進 以下の当法人の事業計画を統括し、推進する。

他法人傘下に 国際総合研究機構 (IRI, アイリ, 愛理) の設立を推進
報告の頁参照。

本拠ビル計画 (仮称)「いやしのビル」構想
報告の頁参照。

本構想の建設自体は他資金にて行うので、当機構としては、巨額の予算計上は行わない。

人材の公募

「IRI 人材募集要項」(全 7 頁) **IRI** のホームページ掲載 参照

勤務地は、当面は千葉市稲毛区 JR 総武線 快速停車駅(東京駅から 35 分)「稲毛」駅 東口 近辺。

自薦、他薦者は、山本幹男理事長まで、nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

書類送付先：理事長分室 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 2-13-31 Peace **IRI** 山本幹男

その他は、前年を継続する

情報・研究センター 計画 (中心 本部内、 分室、支部その他各地に分散)

・国際生命情報科学会 (**ISLIS**) (会長 帯津 良一 帯津三敬病院 名誉院長) 主催「生命情報科学シンポジウム」、関連出版等支援

・「第 58 回」2024 年 8 月 2(金)-5 日(月) 富士山麓・朝霧高原/日月倶楽部・富士静養園にて、合宿形式で開催を共催し、支援する。

大会長は 帯津 良一 **ISLIS** 理事、帯津三敬病院 名誉院長 **ISLIS** ホームページ参照 演題募集中

当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌 「**Journal of International Society of Life Information Science**」の製作支援を行なう。

・「第 59 回」2025 年 3 月 29, 30(土, 日)の開催予定を共催し、支援する。

大会長は 河野貴美子 **ISLIS** 副会長、**IRI** 副理事長 ビジョンセンター東京日本橋にて開催予定。

会場：東京都中央区日本橋 1-1-7 OP 日本橋ビル内、東京駅 日本橋口 歩 5 分、東京メトロ銀座線/東西線 日本橋駅 A4 出口 歩 2 分 駐車場：なし tel:03-6262-3553

当シンポジウムの予稿等を掲載した学会誌 「**Journal of International Society of Life Information Science**」の製作支援を行なう。

その他は、前年度を継続する。

令和 6 年度 事業計画
令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

弘前支部 計画

IRI弘前支部は、青森県内医療施設の遠隔画像診断支援サービス事業を行っている。

今年度は、前年に引き続き、読影医の対応人数、読影件数に制限があるため、複数部位等の提供価値の高い読影を中心に依頼を受けるようにしてきたが、売上は前年比 101.3%、6,406 千円となった。一方、県内の遠隔画像診断支援市場は競合も多く、飽和状態であるため、協業先では新規施設の獲得はできなかった。収益については、事務所移転に伴う設備利用費用の発生にて最終的には 47.7 千円の赤字となった。

以上

長谷支部 計画

事業名	健康づくり事業
事業内容	地域活性化を図った「長谷気の里」構想の研究の中で、気功を活用した、健康づくりの調査研究
実施日	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
実施場所	長野県伊那市長谷地域、及び岐阜、東京等
従事者の数	10 名
受益対象者の範囲人数	研究者、伊那市長谷地域外一般人 多数
収入	110 千円
支出	110 千円
内容:	

長谷 気の里構想の一環として、分杭峠に発見された気場や人間の発する外気功等で施療を行い、健康づくり、予防医療や予防介護等の調査、研究を行う。

以上

1.5 令和 6 年度予算計画 (案) <理事会/総会 審議事項⑤>

(法第 28 条第 1 項関係様式)

2024 年=令和 6 年度 活動予算書

令 6 年 4 月 1 日~令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

科 目	金 額 (単位 : 円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
・年会費(入会金含む)	200,000		
・独自会費	1,000,000	1,200,000	
2 受取金			
・受取寄附金	1,000,000		
・受取助成金	0		
・受取委託金	2,272,000,000	2,273,000,000	
3 事業収益			
・科学技術、文化、教育事業収益	1,000,000		
・保健、医療、福祉事業収益	2,000,000		
・国内・国際研究交流事業収益	1,000,000	4,000,000	
4 その他収益			
・受取利息	100,000		
・雑収入	10,000,000	10,100,000	
経常収益計			2,288,300,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当等	1,000,000,000		
人件費計	1,000,000,000		
(2) その他経費			
委託・協力経費	1,000,000,000		
旅費交通費	20,000,000		
消耗品	30,000,000		
会議費	10,000,000		
通信・光熱・水道費等	5,000,000		
借料・移転費等	10,000,000		
印刷・成果発表経費	10,000,000		
減価償却	5,000,000		
雑費	10,000,000		
その他の経費計	1,100,000,000		
事業費計		2,100,000,000	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当等	41,000,000		
人件費計	41,000,000		
(2) その他経費			
委託・協力経費	100,000,000		
消耗品	10,000,000		
会議費	5,000,000		
通信・光熱・水道費等	12,000,000		
借料・移転費等	12,000,000		
租税公課	2,000,000		
減価償却	2,000,000		
雑費	5,274,000		
その他の経費計	148,274,000		
管理費計		189,274,000	
経常費用計			2,289,274,000
当期経常増減額			-974,000
III 経常外収益			
1 準備金(前期繰越)			
・準備金(移転等)	974,526	974,526	
経常外収益計			974,526
IV 経常外費用			
1 準備金			
・準備金(移転等)	0	0	
経常外費用計			0
当期正味増減増減額			526
前期繰越正味増減額			299,464
次期繰越正味増減額			299,990

1.6 役員選出（案） <理事会/総会 審議事項⑦>

下記以外の方の、**理事・監事への立候補を受付**： 2025 年 3 月 17 日(月) 迄、山本幹男 **理事長**迄。

法務的には、理事・監事の役員は、総会での選出で決まり、
理事内の理事長等の役割分担は、総会直後の新理事会の決定による。

2024 年=令和 6 年度 役 員 名 簿

(決定日から令和 7 年 6 月 30 日まで)

2025 令和 7 年 3 月 11 日草案版

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

役 名	氏 名	所属・肩書	備 考
理事長	山本 幹男	国際生命情報科学会(ISLIS) 理事長(元会長)・編集委員長 元 東邦大学理学部 客員教授、 千葉大学大学院 助教授 元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長・上席研究員 元 米国 ワシントン大学 にて約 2 年間研究	情報・研究 センター長
副 理事長	河野 貴美子	IRI 生体計測研究所 所長、 IRI 健康科学研究所 所長 国際生命情報科学会(ISLIS) 副会長(元会長)・事務局長 元 東邦大学 理学部 非常勤講師、 元 日本医科大学	研究所長
理 事	池上 直彦	前 長野県 伊那市 市議会議員 元 長野県伊那市 長谷総合支所長、 元 産業振興課長 元 伊那市観光協会観光 プロモーター	長谷 支部長
理 事	ベッカー カール ブラッドリー (BECKER CARL BRADLEY) (別華 薫)	京都大学 医学部内 政策のための科学ユニット特任教授	京都大 支部長
理 事	向井 俊博	(有)コパン 代表取締役 元 富士通デジタル・テクノロジー(株) 取締役	
理 事	高木 治	IRI 情報研究センター 科学部長 国際生命情報科学会(ISLIS) 常務理事 元 埼玉短期大学 情報メディア学科 准教授	事務局長
理 事	青山 圭秀	国際生命情報科学会(ISLIS) 常務理事 (株)アートオブサイエンス 代表取締役 元 カリフォルニア州立大学 客員教授	
理 事	服部 洋之	(株)先端機能画像医療研究センター 取締役 営業開発推進部 部長	弘前 支部長
監 事	北川 壽昭	国際生命情報科学会(ISLIS) 幹事 NPO 法人 気功文化センター 常務理事 元 日本電気 医療機器事業部 エグゼクティブエキスパート	
監 事	大山 玄	IRI 主任研究員 元 郵政省電波研究所 主任研究官 元 徳島大学医学部 講師	

幹事(役員外) 世一 秀雄 **IRI** 情報研究センター 技術部長・主任研究員

1.7 **IRI** 弘前支部の住所変更（案） <理事会/総会 審議事項⑧>

2023 年 11 月 1 日より **IRI** 弘前支部の住所が変更となった。

旧:〒036-8012 青森県弘前市北瓦ケ町 13-1 東日本不動産弘前ビル 4 階 PSP(株)内

新:〒036-8203 青森県弘前市本町 35 番地 1 プリメール本町 107 号 (株)先端機能画像医療研究センター 内

<理事会/総会 参考事項⑨>

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (NPO-IRI:アイリ) 組 織 表

2025 令和 7 年 3 月 11 日草案版

■ IRI 理事長 山本 幹男 (IRI 本部長、IRI-College 学長 国際生命情報科学会 理事長(元会長)・編集委員長 科学平和文化財団 一般財団法人 理事長 元 東邦大学 客員教授、 元 文部科学省 放射線医学総合研究所 研究室長、 元 ワシントン大学 にて研究、 元 千葉大学 客員助教授、元 東北大学 講師 電話 090-9232-9542 Fax: 043-255-9143 E-mail: nsnpoiri@gmail.com ■ IRI 副理事長 河野 貴美子 (IRI 生体計測研究所 所長、IRI 健康科学研究所 所長、 IRI-College 副学長 国際生命情報科学会 副会長・事務局長 元 日本医科大学)	■ IRI 長谷支部 (従たる事務所) 支部長: 池上 直彦 理事 (前 伊那市議会議員、元 長野県伊那市 長谷総合支所長、 元 伊那市観光協会観光 プロモーター) 電話: 0265-98-2211, Fax :0265-98-2029 E-mail: iina00093.ikegami@gmail.com 支部: 〒396-0401 長野県伊那市長谷非持 2654 ■ IRI 弘前支部 (従たる事務所) 支部長: 服部 洋之 理事 ((株)先端機能画像医療 研究センター 取締役 営業開発推進部 部長) 〒162-0062 東京都新宿区市谷加賀町 1-1-1 DNP 市谷加賀町第3ビル B2F TEL: 03-6735-6477 Fax : 03-6735-6478 E-mail: hiroyuki.hatsutori@cafi.jp 支部: 〒036-8203 青森県弘前市本町3 5 番地1 プリ メール本町 107 号 樹先端機能画像医療研究センター 内 電話: 0172-55-7350 ■ IRI 京都大支部 支部長: 別華 薫 (BECKER, Carl Bradley) 理事 (京都 大学 医学部内 政策のための科学ユニット 特任教授) 〒606-8501 京都市左京区近衛町 京都大学 医学部内 電話: 075-753-9486, Fax: 075-753-9486 E-mail: becker.carlbradley.5e@kyoto-u.ac.jp
■ IRI 本部 (主たる事務所) (IRI連絡先 当欄下記) ■ IRI 情報・研究センター 本部長・センター長: 山本 幹男 理事長 事務局長: 高木 治 IRI 情報研究センター 科学部長 実務主任: 古谷 祐子 IRI連絡先 〒263-0051 千葉市稲毛区園生町 1108-2 4 階 電話: 043-255-5481, Fax: 043-255-5482 E-mail: iri@a-iri.org http://www.a-iri.org/iri-jp/	

海外支部

■ IRI 北戴河支部 (中国河北省) 支部長: 王 鳳桐 主任研究員 (中国 河北省 医療気功病院 院長) 河北省医療気功病院 内 中国 河北省 北戴河東経路 198 号 電話: +86-335-4025753 Fax: +86-335-4025754 日本連絡先: IRI 情報・研究センター
--

研究組織等

■ IRI 倫理委員会 委員長: 河野 貴美子 IRI 副理事長	■ IRI 幸福社会研究所 (連絡先: IRI 情報・研究センター内) 所長: 伊藤 武彦 和光大学 名誉教授
■ IRI 生体計測研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 河野 貴美子 副理事長 (元 日本医科大学)	■ IRI 生命哲学不知火研究所 所長: 北岡 秀二 (国際生命情報科学会 特別顧問、 元 人間サイエンスの会 顧問、元 法務政務次官・ 元 参議院議員・参議院文教科学委員長) E-Mail: ryozan@stannet.ne.jp
■ IRI 生体放射研究室 (IRI 情報・研究センター内) 室長: 山本 幹男 理事長	■ IRI 理論物理学研究所 所長: 種市 孝 (元 東京大学、電気通信大学) 〒206-0021 東京都多摩市連光寺 1-35-22 E-mail: sanshiro201@dream.bbexcite.jp Fax: 042-356-0283
■ IRI 健康科学研究所 (IRI 情報・研究センター内) 所長: 河野 貴美子 副理事長 (元 東邦大学 理学部 非常勤講師、元 日本医科大学)	
■ IRI 健康法普及会 (IRI 健康科学研究所付属) 会長: 伊藤 正敏 (東北大学 名誉教授、 仙台画像検診クリニック 院長)	
■ IRI-College (アイリ-カレッジ) (IRI 情報センター内) 学 長: 山本 幹男 理事長 http://iri-college.org/ 副学長: 河野 貴美子 副理事長 E-mail: npo.iri.college@gmail.com	■ IRI 自然愛好会・自然研究会 (IRI 情報センター内) 会長: 世一 秀雄 (IRI 情報研究センター 技術部長) E-mail: yoichi@npo-iri.org

■ IRI 「いやしのビル」企画委員会 委員長: 山本幹男 IRI 理事長 電話 090-9232-9542 E-mail: nsnpoiri@gmail.com
■ IRI (仮称)「潜在能力科学研究所」創立責任者: 同上

関連団体

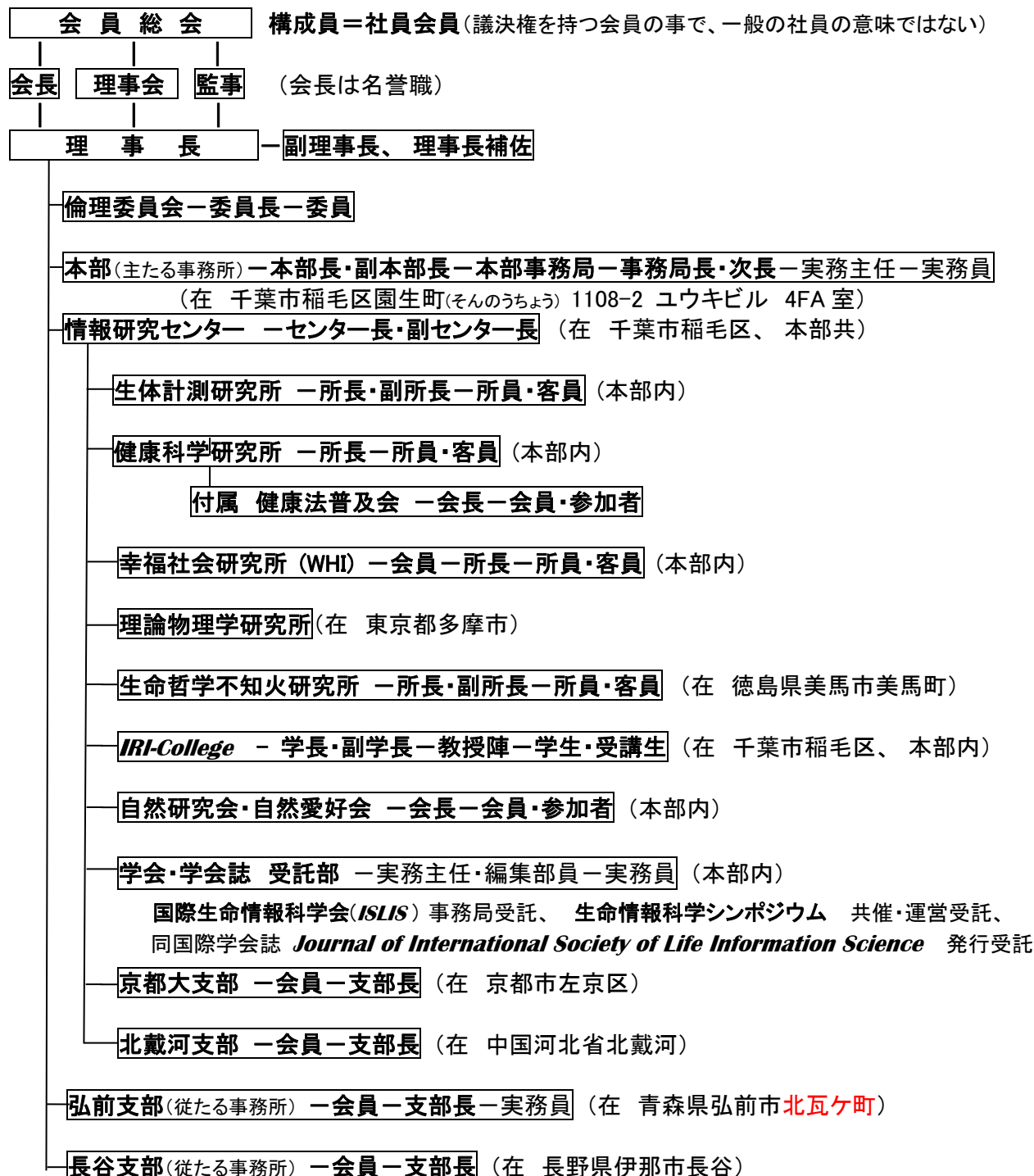
事務局受託: 「国際生命情報科学会 (ISLIS)」 http://www.islis.a-iri.org/ islis@a-iri.org IRI 情報・研究センター内
--

NPO - International Research Institute (NPO-IRI)

特定非営利活動法人 国際総合研究機構 (略称: NPO-IRI、アイリ)

組 織 図

2025 令和 7 年 3 月 11 日案版



令和5年度 監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 国際総合研究機構
理事長 山本 幹男 殿

令和7年3月19日

特定非営利活動法人 国際総合研究機構の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の活動報告、事業報告書、活動計算書、貸借対照表、財産目録について監査を行った。

監査の結果は下記の通りである。

記

1. 事業は本会の目的を達成するために、事業計画に基づき適正に執行されていることを認める。
2. 財務は本会定款に従い本会事業のために正しく運営されていることを認める。
3. 活動計算書、貸借対照表、および財産目録は、本会定款に従い本会の財産および収入支出状況を正しく示しているものと認める。

以上

特定非営利活動法人 国際総合研究機構

監事

北川 寿昭 

監事

大山 玄 

2025.3.9 版

International Society of Life Information Science (ISLIS) The 59th Symposium on Life Information Science

on March 29-30th 2025, at Near Tokyo, Japan

ご案内 ・ 演題最終募集 ・ 参加者 募集中

国際生命情報科学会 (ISLIS) 創立 30 周年記念行事

主テーマ: **「ホリスティック(全人的)医学と不思議の科学 V」**

開催日: **2025年 3月 29・30日(土・日)**

土・日: 講演・発表・実技・他、土: 夕刻 懇親会

第59回生命情報科学シンポジウム

学術部門: 第59回国際生命情報科学会(ISLIS) 学術大会

一般部門: 第59回国際生命情報科学フォーラム

会場: ビジョンセンター東京日本橋 (注意: 似た場所名のが多数) 401号

東京都中央区日本橋 1-1-7 OP 日本橋ビル内: 070-1206-6852

東京駅 日本橋口 歩5分、東京メトロ銀座線/東西線 日本橋駅 A4 出口 歩2分 駐車場: なし

し **今後の詳細: <http://www.islis.a-iri.org>**

詳細は、直前の 学会 HPプログラム にて 再確認下さい

演題募集: 学会事務局 islis@a-iri.orgへ 今回は国内版なので、口頭発表は日本語で

筆頭演者は**ISLIS**会員に限る(2025年度入会・新入会員も可):

研究発表、その他: 希望項目、要旨(演題名(仮も可)、演者氏名(連名者含む)、所属肩書、200-600字の要旨、キーワード、公表連絡法)。発表不可日時間帯、希望時間(発表は15分+討論5分)、非公表詳細連絡法(Email、携帯、住所を含む)。

後に英和文アブストラクト、キーワード付。研究発表は英和文プロシーディングス提出可(白黒合計6頁迄無料)。

項目: 講演、研究発表、症例報告、体験報告、ミニシンポ、ワークショップ、セミナー、実技指導、実演
内容: 脳医科学、生理学、心身医学、精神神経免疫学、心理学、予防・未病医学、ホリスティック医学、統合医療、代替医療、東洋医学、自然治癒力、リラックス等心身健康増進、美容、水、温泉、催眠、潜在能力、ヒーリング、気功、太極拳、ヨガ、瞑想、超心理学、透視、念写、テレパシー、千里眼、スピリチュアル、能力開発、超常現象、ピラミッドパワー、UFO、自然保護・平和・幸福社会、理念・哲学など幅広い発表が可能です。

参加法: **HPの入力フォームより。** **参加会費:** 両日参加 6千円、1日参加 4千円

両日参加の**割引:** ISLIS会員: -2千円、共催・後援会員: -1千円、1日参加に割引はありません

29土夕刻**懇親会**・30日夕刻**打上げ会** 参加者: 各4千円 割引なし

主催: 国際生命情報科学会 (ISLIS, イスリス)

<http://www.islis.a-iri.org> islis@a-iri.org

共催: 科学平和文化財団 (SPC-F) 国際総合研究機構 (愛理 IRI, アイリ)

ISLIS 会長: 帯津 良一 日本ホリスティック医学協会 名誉会長、帯津三敬病院 名誉院長

理事長: 山本 幹男 **ISLIS** 編集委員長, **SPC-F** 理事長, **IRI** 理事長

シンポ等に関する、お問合せ・ご意見: nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542

大会長: 河野 貴美子 **ISLIS** 副会長・次期会長・事務局長, **IRI** 副理事長

副大会長: 青山 圭秀 **ISLIS** 常務理事, **NPO-IRI** 理事, Art of Science 代表

兼 実行委員: 高木 治 **ISLIS** 常務理事, **NPO-IRI** 理事・事務局長・科学部長

実行委員: 荒井 紀人・岡田 真一・芳賀 ゆかり・伊藤 淳・宮本 竜地 科学平和文化財団 (SPC-F), 三井 勇・仲村 龍一郎

ISLIS 本部: 〒263-0043 千葉市稲毛区園生町 1108-2 コウキビル 4FA

本部事務局・編集部: 古谷 祐子 islis@a-iri.org 電話 090-9232-9542 Fax 043-255-5482

今後の詳細: <http://www.islis.a-iri.org>

今後のイベント

2025.3.11版

国際生命情報科学会(ISLIS) 創立30周年記念行事

会長: 帯津 良一 医師,医学博士 帯津三敬病院 名誉院長、
日本ホリスティック医学協会 名誉会長・元会長

次期会長: 河野 貴美子 博士(工学),脳科学 科学平和文化財団(SPC-F)
国際総合研究機構(愛理IRI) 副理事長
元 日本医科大学 など

理事長: 山本 幹男 博士(医学)・博士(工学) 科学平和文化財団(SPC-F)
国際総合研究機構(愛理IRI) 理事長
元 国立 放射線医学総合研究所 など

以下2回 ISLIS 創立30周年記念行事:

第59回 生命情報科学シンポジウム: 演題最終募集・参加募集中
2025年3月29-30日(土-日) 東京駅近くで開催 前頁参照

第60回 同 : 2025年8月8-11日(金-月) 第17回合宿 3泊4日
静岡県 伊豆高原 「華水木」はなみずき にて 開催

錦鯉が40匹も泳いでいる 大庭園付大邸宅 を借切り、楽しいイベントにご参加ください。

途中参加・途中帰路 可能。 最終日 月曜は バスにてスピリチュアルスポット巡り。

研究発表・一般発表・実演・実技指導・ワークショップ・講演、等 演題募集中
具体的送迎プランなど、直前のISLIS HPIにて 再確認下さい。

以下、大会長 未定、大会長・会場・企画・演題 募集中

大会長 自薦・他薦、企画組織 は 理事長 山本幹男 迄 nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542

第61回 同 : 2026年3月(金-月)頃 開催予定

第62回 同 : 2026年7-9月(金-月)頃 第18回合宿 開催予定

その他: 以下は NPO-IRI のホームページ ご参照

NPO 国際総合研究機構(NPO-IRI) 臨時総会 第59回ISLIS シンポ 初日昼休みに 開催

同上 2025年 通常総会 2025. 6. 21(土) に 開催予定

同上 2026年 通常総会 2026. 6. 20(土) に 開催予定

参加・演題申込・入会等 お問い合わせ先: ISLIS 事務局・編集部

国際総合研究機構(IRI)内 〒263-0051 千葉県稲毛区園生町1108-2 ユウキビル 4FA

E-mail: islis@a-iri.org Fax: 043-255-9145 電話: 090-9232-9542

今後の詳細